

地域おこし協力隊

募集から自立まで総合サポートのご案内

NPO法人北海道ふるさと回帰支援センター
札幌市中央区南8条西2丁目市民活動プラザ星園405号室
TEL : 011-211-0261 FAX : 011-211-0271
Mail : info@furusato-kaiki.jp

1 課題の整理

! 応募者の減少

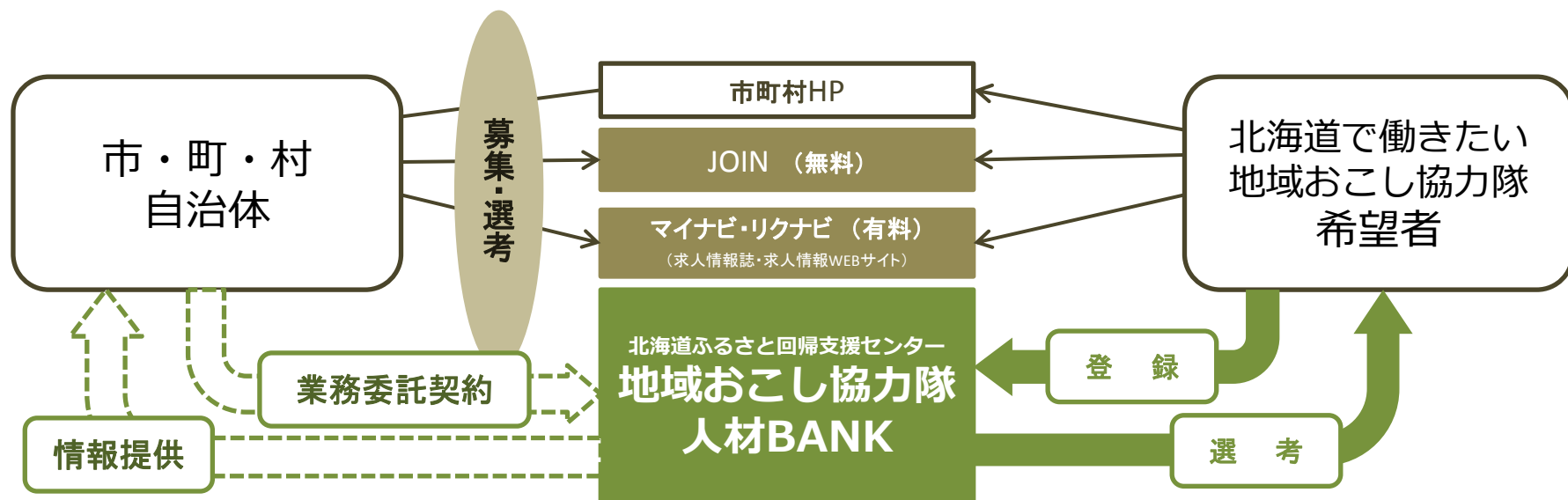
- ・全国多数の市町村で募集を開始している
- ・首都圏での雇用状況が改善している

! 希望人材とのミスマッチ

- ・条件に適合する応募者がいない
- ・希望人材とのミスマッチが起きやすくなっている

解決策

地域おこし協力隊 募集・選考サポート



2 人材BANKの仕組み

市・町・村
自治体

← 適材者の
情報提供
(業務委託契約)

【地域おこし協力隊 活動内容(例)】

地域おこしの支援

- ・地域行事やイベントの応援
- ・伝統芸能や祭りの復活
- ・地域ブランドや地場産品の開発・販売・プロモーション
- ・空き店舗活用など商店街活性化
- ・都市との交流事業、教育交流事業実施の応援等
- ・地域メディアなどを使った情報発信 等

農林水産業への従事等

- ・農作業支援、耕作放棄地再生 等

住民の生活支援

- ・見守りサービス、通院
- ・買物のサポート 等

水源保全・監視活動

- ・水源地の整備、清掃活動 等

その他

- ・健康づくり支援 ・野生鳥獣の保護管理
- ・有形民俗資料保存 ・婚活イベント開催 等

地域おこし協力隊
人材BANK

面 接



人材BANK登録



適性診断

← 北海道で働きたい
地域おこし協力隊
希望者

地域おこし協力隊
セミナーの開催

東京

大阪

札幌

※東京、大阪

→認定NPO)ふるさと回帰支援センター

※札幌

→NPO)北海道ふるさと回帰支援センター

— 随時面接実施中 —

契約・料金

人材バンクのご利用には、募集に関する業務委託契約が必要です。

1人に当たり

300,000円(税抜)

3 地域おこし協力隊 募集にあたってのポイント

1 人材イメージの特定

□ハードルは高すぎませんか？

- 期待する人材像が高すぎ、応募条件の経歴や資格のハードルが高すぎる場合があります。給与や待遇と見合ったイメージが必要です。
- 隊員に期待する成功のイメージを予め想定しておくことが大切です。期待する人材にもある程度幅を持たせ、その上で応募者を選考することが大切です。同時に、それぞれのレベルにそれぞれの活動プログラムを準備することも必要です。

2 活動内容の明確化

□曖昧ではありませんか？

- 活動分野・内容の特定がポイントです。活動分野の重複は、避けた方が良いと考えます。
- 雇用関係の有無について、その意味するところを明確にし、説明することが大切です。
- 日常の活動場所・内容が整理され明確にしておく必要があります。具体性が求められます。
- 期待する成果目標を隊員と共有できるように準備しておく必要があります。その成果を達成するためのプロセス・シナリオをイメージできるような準備が大切です。
- 隊員の活動や研修に必要な予算を、あらかじめ処置しておく必要があります。

4 隊員活動サポート

隊員の活動サポート

- 年度計画の策定ー 個別面談(年3回程度)
- 週報(メール)による活動管理とアドバイス
- 活動に必要な情報提供
- 専門家によるアドバイス(面談含む)
- 活動内容にあわせた研修等の案内

隊員の管理者サポート

- 自治体関係者との面談による活動推進支援(年3回)
- 自治体関係者への月報によるサポート業務報告

5 起業・自立サポート

ー 3年目の自立プログラム策定

- 就業先があらかじめ想定されている場合は、その為に必要なスキルの取得を支援するプロセス策定
- 起業・自立希望者には、支援制度を総合的に案内し、その取得をサポート
- 起業計画書策定をサポート
- 各分野の専門家によるサポート

専門家・プロジェクトチーム

専門分野	活動領域
地域おこし企画・組織構築支援	NPO起業コンサルタント
起業企画書作成	中小企業診断士
6次産業化支援	6次産業化プランナー
地域旅行業プランニング	元JTB北海道企画担当
集落支援業務企画	元自治体職員、高齢者福祉事業家
就農支援	農業指導センター
コミュニティビジネス企画	大学研究者
空家・建造物利用	歴史的建造物発掘再生NPO
地域資源発掘	芸術による地域おこし実践者

■ 契約・料金 ■

- * 隊員活動サポート及び起業自立サポートは、それに応じた内容と料金の業務委託契約が必要です。
料金は300,000円～500,000円(一人当たり)